

カンボジア最新レポート



3月17日（火）に、市立飾磨高等学校で1年生を対象とした国際理解出前講座「カンボジア最新レポート」を実施しました。講師は、カンボジアの日本人学校を長く支援している山口文代さんです。

1年生の皆さんは、英語の授業で地雷探知犬のことを勉強しており、そこから国際協力とは何か、また自分たちは何ができるのかを考えるきっかけとなる講座でした。

まず、カンボジアの概要や遺跡アンコールワットについての話の後で、山口さんが行ってきた井戸を寄付する活動の紹介や、地雷についての話がありました。地雷の被害者の少女の話は、自分の身に置き換えて想像するように語りかけられ、皆しんと静まり返って真剣に聞いていました。また、山口さんのカンボジア支援の原体験となった一人の少年とのエピソードも、とても印象的でした。

高校生の皆さんは、講座の後ワークシートに印象に残ったことなどを記入していましたが、それぞれが真剣に考え、何かを感じ、胸に刻んでくれていた様子でした。

<地雷で手足を失った人たち>

